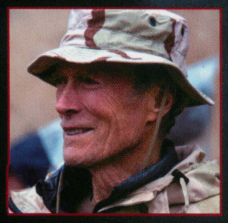
米軍史上最多、
160人を射殺した、
ひとりの優しい父親。
ブラッドリー・クーパー　シエナ・ミラー
クリント・イーストウッド監督作品
アメリカン・スナイパー
ワーナー・ブラザース映画提供 ビレッジ・ロードショー・ピクチャーズ提携 マッド・チャンス制作 22ND & インディアナ制作 マルパソ制作
ブラッドリー・クーパー "AMERICAN SNIPER" シエナ・ミラー 衣装デボラ・ホッパー 視覚効果マイケル・オーエン
編集ジョエル・コックスA.C.E. ゲイリー・D・ローチA.C.E. 美術ジェイムズ・J・ムラカミ シャリーズ・カーデナス 撮影トム・スターンA.F.C.,A.S.C.
製作総指揮ティム・ムーア ジェイソン・ホール シェロウム・キム AND ブルース・バーマン 原作クリス・カイル WITH スコット・マクイーウェン
脚本ジェイソン・ホール 製作ロバート・ロレンツp.g.a. アンドリュー・ラザーp.g.a. ブラッドリー・クーパーp.g.a. ピーター・モーガンp.g.a.
製作/監督クリント・イーストウッド
www.americansniper.jp
2015.2.21

巨匠C・イーストウッド監督最新作

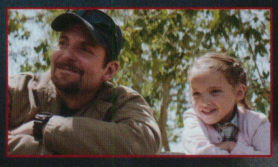
この男、英雄か― 悪魔か―
伝説的スナイパーの半生を描いた、衝撃と感動の実話。



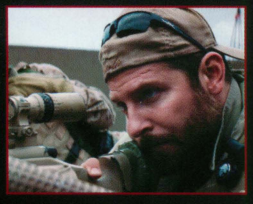
アメリカ映画界を代表する巨匠クリント・イーストウッド。2度のアカデミー賞®監督賞に輝き、以降も『グラン・トリノ』『ジャージー・ボーイズ』と快活に歩み続けるベテランが、84歳にして戦場という極限に置かれた孤高の男の実話に挑んだ渾身の1作。

国を愛し、家族を愛し、戦場を愛した男―。

描かれるのは伝説のスナイパー、クリス・カイルの半生だ。テキサス州に生まれ育ち、少年の頃の夢はカウボーイか軍人。2003年にイラク戦争が始まってから4回に渡り遠征。その常人離れした狙撃の精度は1.9km向こうの標的を確実に射抜くほどだったという。公式記録としては米軍史上最多の160人を射殺。味方からは「伝説の狙撃手」と英雄視される一方、イラクの反政府武装勢力からは「ラマディの悪魔」と怖れられ、その首には2万ドルの懸賞金がかけられた。しかしカイルの素顔は、命がけの壮絶な局面でも仲間を一心に守りたい、そして遠い戦地にいながらも大切な家族に良き夫、良き父でありたいと願うひとりの男。戦争の狂気に取り憑かれつつ、故国で待つ家族をこよなく愛する主人公の光と影を生々しく掘り下げる。この複雑な人間探究を、息つく暇もない緊迫感の中で描く手腕はイーストウッドならでは。



原作はニューヨーク・タイムズ紙のベストセラー第1位を13週に渡り独走した自伝「ネイビー・シールズ　最強の狙撃手」（原書房刊）。過去に『父親たちの星条旗』『硫黄島からの手紙』など優れた戦争映画を手掛けてきたイーストウッドだが、手に汗握る戦闘シーンなどこれぞ最高傑作であり、全キャリアの到達点と呼べるものだろう。



主演はブラッドリー・クーパー。

本作では自らプロデューサーとしても映画化権を獲得。過酷なトレーニングと食事制限を敢行。戦争により徐々に心を蝕んでいく主人公の心理を繊細にリアルに演じきり、これまで2度のアカデミー賞®ノミネートを果たした彼の代表作となる1本。そしてカイルの最愛の妻タヤを『G.I.ジョー』のシエナ・ミラーが演じる。

クリス・カイル（1974年－2013年）
アメリカ合衆国に実在した誇り高き元ネイビー・シールズであり、無敵の凄腕スナイパー。ブラッドリー・クーパーは彼と映画化について話したが、直後、不慮の事故により亡くなる。当時38歳。その若すぎる英雄の死を全米が悼んだ。

「ネイビー・シールズ　最強の狙撃手」
原書房刊
著者：クリス・カイル
スコット・マクイーウェン
ジム・デフェリス

本年度アカデミー賞®最有力。世界を震わせる真実のドラマが幕を開ける。

www.americansniper.jp

2015年2月21日(土)新宿ピカデリー他全国ロードショー

特別ご鑑賞券一般1,400円(税込)発売中!! ※一部劇場除く

映画盗撮は犯罪!
発見したら
www.eigakan.org
0120-550098
映画館に行こう!実行委員会 盗撮対策室